

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【公開番号】特開 2019-217400 (P2019-217400A)
 【公開日】令和 1 年 12 月 26 日 (2019.12.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-052
 【出願番号】特願 2019-182788 (P2019-182788)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 3 日 (2020.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示した後、該変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、
遊技の制御を行う遊技制御手段と、
前記遊技制御手段から送信された制御情報に基づいて演出の制御を行う演出制御手段と

、
表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、
前記遊技制御手段により制御される第 1 報知手段と、
前記演出制御手段により制御される第 2 報知手段と、を備え、
前記遊技制御手段は、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段と、

表示結果を導出する制御を行う手段であって、前記事前決定手段の決定結果が複数種類の特定決定結果のうちいずれかの種類の特定決定結果となった場合において、該特定決定結果の種類に応じた操作態様にて前記導出操作手段が操作されたときに、該特定決定結果の種類に応じた操作態様以外の操作態様にて前記導出操作手段が操作されたときよりも遊技者にとって有利な表示結果を導出する制御を行う導出制御手段と、

前記事前決定手段の決定結果がいずれかの種類の特定決定結果となったときに、該特定決定結果の種類に応じた操作態様に対応する遊技操作態様情報を前記第 1 報知手段に報知させる制御を行うことが可能な第 1 報知制御手段と、を含み、

前記演出制御手段は、前記事前決定手段の決定結果がいずれかの種類の特定決定結果となったときに、該特定決定結果の種類に応じた操作態様に対応する演出操作態様情報を前記第 2 報知手段に報知させる制御を行うことが可能な第 2 報知制御手段を含み、

前記特定決定結果は、第 1 入賞が発生する第 1 表示結果及び第 2 入賞が発生する第 2 表示結果の導出を許容する旨の決定結果であり、該特定決定結果の種類に応じた操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に前記第 1 表示結果が導出され、該特定決定結果の種類に応じた操作態様以外の操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に前記第 2 表示結果が導出され得るものであり、

前記事前決定手段の決定結果が前記特定決定結果となり、該特定決定結果の種類に応じた操作態様が報知された場合に、報知された操作態様と一致する操作態様で前記導出操作

手段が操作されて前記第 1 入賞が発生した場合には入賞報知演出を実行する一方、報知された操作態様と異なる操作態様で前記導出操作手段が操作されて前記第 2 入賞が発生した場合には入賞報知演出を実行せず、

前記第 1 報知制御手段は、

遊技操作態様情報の報知を開始させた後、該遊技操作態様情報に対応する操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に、該遊技操作態様情報の報知を継続させる制御を行い、

遊技操作態様情報の報知を開始させた後、該遊技操作態様情報に対応する操作態様とは異なる操作態様で前記導出操作手段が操作された場合にも、該遊技操作態様情報の報知を継続させる制御を行い、

前記第 2 報知制御手段は、

演出操作態様情報の報知を開始させた後、該演出操作態様情報に対応する操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に、該演出操作態様情報の報知を継続させる制御を行い、

演出操作態様情報の報知を開始させた後、該演出操作態様情報に対応する操作態様とは異なる操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に、該演出操作態様情報の報知を終了させる制御を行い、

環状のリール枠の外周に各々が識別可能な複数種類の識別情報が描かれたリール帯が取り付けられたリールと、前記リールを回転駆動させる駆動モータと、前記リールの回転基準位置の通過を検出する基準位置検出手段と、が一体化されたリールユニットをさらに備え、

前記リールユニットには、複数のリールが並んで配置されるとともに、

前記複数のリールの回転基準位置が前記基準位置検出手段の検出位置にそれぞれ位置するときに、該複数のリールの前記リール枠に前記リール帯を取り付けたときに生じる継ぎ目が一直線上に並ぶように前記複数のリール及び前記基準位置検出手段が前記リールユニットに対して取り付けられている、スロットマシン。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

このようなスロットマシンの中には、所定の入賞を発生させるためにストップスイッチの操作手順が遊技者に報知されるアシストタイム（Assist Time、以下、ATとも称する）に制御されるスロットマシンがあった（たとえば、特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

特許文献 1 に記載のスロットマシンには、改良の余地があった。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、操作ミスをした場合に遊技者に対して煩わしい思いをさせてしまうことを防止できるスロットマシンを提

供することである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、本発明のスロットマシンは、

(A) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示した後、該変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技の制御を行う遊技制御手段と、

前記遊技制御手段から送信された制御情報に基づいて演出の制御を行う演出制御手段と

、

表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、

前記遊技制御手段により制御される第1報知手段と、

前記演出制御手段により制御される第2報知手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段と、

表示結果を導出する制御を行う手段であって、前記事前決定手段の決定結果が複数種類の特定決定結果のうちいずれかの種類の特定決定結果となった場合において、該特定決定結果の種類に応じた操作態様にて前記導出操作手段が操作されたときに、該特定決定結果の種類に応じた操作態様以外の操作態様にて前記導出操作手段が操作されたときよりも遊技者にとって有利な表示結果を導出する制御を行う導出制御手段と、

前記事前決定手段の決定結果がいずれかの種類の特定決定結果となったときに、該特定決定結果の種類に応じた操作態様に対応する遊技操作態様情報を前記第1報知手段に報知させる制御を行うことが可能な第1報知制御手段と、を含み、

前記演出制御手段は、前記事前決定手段の決定結果がいずれかの種類の特定決定結果となったときに、該特定決定結果の種類に応じた操作態様に対応する演出操作態様情報を前記第2報知手段に報知させる制御を行うことが可能な第2報知制御手段を含み、

前記特定決定結果は、第1入賞が発生する第1表示結果及び第2入賞が発生する第2表示結果の導出を許容する旨の決定結果であり、該特定決定結果の種類に応じた操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に前記第1表示結果が導出され、該特定決定結果の種類に応じた操作態様以外の操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に前記第2表示結果が導出され得るものであり、

前記事前決定手段の決定結果が前記特定決定結果となり、該特定決定結果の種類に応じた操作態様が報知された場合に、報知された操作態様と一致する操作態様で前記導出操作手段が操作されて前記第1入賞が発生した場合には入賞報知演出を実行する一方、報知された操作態様と異なる操作態様で前記導出操作手段が操作されて前記第2入賞が発生した場合には入賞報知演出を実行せず、

前記第1報知制御手段は、

遊技操作態様情報の報知を開始させた後、該遊技操作態様情報に対応する操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に、該遊技操作態様情報の報知を継続させる制御を行い、

遊技操作態様情報の報知を開始させた後、該遊技操作態様情報に対応する操作態様とは異なる操作態様で前記導出操作手段が操作された場合にも、該遊技操作態様情報の報知を継続させる制御を行い、

前記第2報知制御手段は、

演出操作態様情報の報知を開始させた後、該演出操作態様情報に対応する操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に、該演出操作態様情報の報知を継続させる制御を行

い、

演出操作態様情報の報知を開始させた後、該演出操作態様情報に対応する操作態様とは異なる操作態様で前記導出操作手段が操作された場合に、該演出操作態様情報の報知を終了させる制御を行い、

環状のリール枠の外周に各々が識別可能な複数種類の識別情報が描かれたリール帯が取り付けられたリールと、前記リールを回転駆動させる駆動モータと、前記リールの回転基準位置の通過を検出する基準位置検出手段と、が一体化されたリールユニットをさらに備え、

前記リールユニットには、複数のリールが並んで配置されるとともに、

前記複数のリールの回転基準位置が前記基準位置検出手段の検出位置にそれぞれ位置するときに、該複数のリールの前記リール枠に前記リール帯を取り付けたときに生じる継ぎ目が一直線上に並ぶように前記複数のリール及び前記基準位置検出手段が前記リールユニットに対して取り付けられている。

さらに、他の態様に係る遊技機は、

(1) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン(たとえば、スロットマシン1)において、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段(たとえば、内部抽選を実行する処理)と、

特定条件が成立したときに、特典を付与するか否かを決定する特典決定手段(たとえば、図28に示すAT抽選を実行する処理)と、

前記特定条件の成立以降の複数ゲームからなる特定期間を、前記特典の付与を示唆する特典示唆期間(たとえば、前兆期間)に設定する特典示唆期間設定手段(たとえば、前兆期間を設定する処理)と、

前記特典の付与が決定されているときに、前記特典示唆期間の終了後に当該特典の付与を報知する報知演出(たとえば、報知演出)を実行する報知演出実行手段(たとえば、報知演出を実行する処理)と、

前記事前決定手段によって特定表示結果の導出が許容されたとき(たとえば、押し順ベルに当選したとき)に、当該特定表示結果の導出の許容を示唆する示唆演出(たとえば、ナビ演出)を実行する示唆演出実行手段(たとえば、ナビ演出を実行する処理)とを備え、

前記示唆演出実行手段は、

第1示唆演出(たとえば、弱ナビ)と、当該第1示唆演出よりも実行されたときに前記特典の付与が決定されている確率が高い第2示唆演出(たとえば、強ナビ)とを実行可能であり、

前記特典の付与が決定されていないときの前記特典示唆期間が終了した場合において、当該特典示唆期間の終了以降の特定ゲーム(たとえば、前兆期間の次のゲーム)で前記示唆演出を実行するときには、前記第2示唆演出ではなく前記第1示唆演出を実行する(たとえば、図30(b)、図31(m)に示すように、ナビストックが付与されない場合、3ゲームの前兆期間が終了した次のゲームでナビ演出を実行するときには100%の確率で弱ナビが実行される)。